



<本庄のおうち>
〒367-0045
埼玉県本庄市柏1-3-29
TEL :0495-24-3210
MAIL:semamori.honjo@gmail.com



<いせさき 宮郷>
〒372-0812
群馬県伊勢崎市連取町489-3
TEL:0270-23-3330
MAIL: semamori.isesaki@gmail.com



<ちがさき 松林・室田>
〒253-0017
神奈川県茅ヶ崎市松林3-9-13
TEL :0467-51-1121
MAIL: semamori.chigasaki@gmail.com



※じいじとばあばの宝物は、各地域・市からの委託事業です。

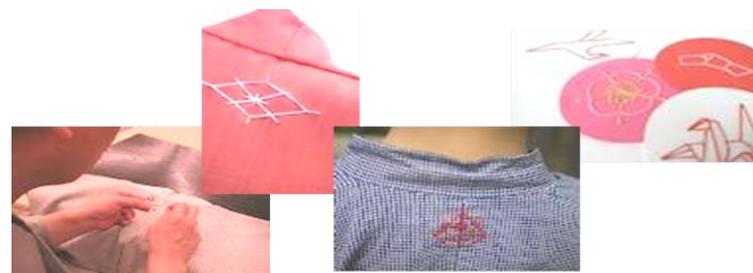
各施設の情報やブログをご覧ください♪

H P: <http://semamorihoiku.jimdo.com/>



運営：一般社団法人 ソーシャルブレンダー

まちの背守り保育 じいじとばあばの宝物



背守りとは？

子どもの無事な成長を願って、
母親が産着の背に一針一針縫いつけた
「魔除けのお守り」。
伝統的な日本の風習です。
「まちの背守り保育」には、
地域の皆で子どもの無事な成長を願う
という意味合いを込めています。

～安心して子どもを産み育てられる社会のために～
私たちが思い描く“しあわせ”のカタチ

負担と孤立のない
子育てが可能な環境

生きる力が
自然に身につく
「ヒト」「モノ」とのつながり

子どもからお年寄りまで
健康にニコニコ
楽しく過ごせる居場所

子育てを取巻く環境

まちの背守り保育じいじとばあばの宝物が目指す子育て・子育て環境は、日本にかつてあった姿を大切にしています。かつては、親だけでなく祖父母や兄弟、まちの人たちが様々な場面で子育てに関わることが日常でした。

年齢の異なる人たちと共に過ごすことが、子どもたちが‘生きる力’の基礎を身につける土壌となっていたのです。

時代の流れとともに、子育てはもっぱら親の役割となり、子どもたちにとって、多くの人との関わりの中で、もまれながら育つことが減ってきています。こうしたことをわかりながらも（地域関係が希薄になった現代では）周りの人に支援をお願いするのも、または近所の家庭の子育てに積極的に関わるのも難しいのが、現実です。



結果として、負担や孤立を感じながらの子育て（孤育て）になっている場合も少なくありません。

シニア世代が持つ宝物

子どもたちが「生きる力」を身につけるためには、地域の人との繋がり・長年の経験と知恵（＝宝物）の持ち主であるシニア世代が子育て支援の中心的な役割を担うことがその最善の方策ではないでしょうか。

人生の第二ステージにおいて、何らかの形で社会の役に立ちたい・・・
そんな思いを持った元気なシニアの力は、必ずこれからを担う世代の「力」となるはず
です。

活動の様子

お手伝い



ライフセービング
教室



子ども食堂



土曜カフェ



ヘアカット



豆まき



そうきん作り



畑しごと



けん玉検定



じいじとばあばの宝物（一日の流れ）

平日の1日



ただいま！

おやつ時間

じゆうな時間
まなび・あそびの時間

また明日！

☆月に一度の星空映画☆

土曜日・長期休みの1日

9:00
おうちのしごと
みんなでお掃除

10:00
あそびの時間
伝承・自然・造形遊び

12:00
お昼ごはん

13:00
映画の時間
みやごうシネマ

14:00
おやつ準備

15:00
おやつ時間

16:00
じゆうな時間

17:00
また明日！

9:00

10:00

12:00

13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00

19:00

ご利用について

◆開所日時：月～金曜日 放課後～19:00

土曜日・長期休み 8:00～19:00

※18:00～19:00までは延長保育となります。

※日祝祭日・年末年始・お盆は閉所させていただきます。

※茅ヶ崎はお盆開所いたします。

◆対象：小学1～6年生

◆料金：施設によって異なります。詳しくはHPへ！



安心して負担の少ない保育のために

◆守親（もりおや）といっしょに子育て

人生の第二ステージにおいて、次世代の主人公である子どもや親に対して、何かできないだろうかという志のもと集う方々が、無報酬で役割を担っています。

<守親とは？>

「背守り保育」の中心となるシニア世代の事を「守親」と呼んでいます。

※事前に所定のカリキュラムを修了した方を「守親」として認定しています。

※守親ジュニアである若い世代が、背守りサポーターの役割を担います。



◆まちの民家が子育ての場所

土や草花に直接触れられる環境（まちの民家）を大切にしています。

また、使われていない民家や空き部屋を、家主の協力のもと子育ての場として地域に開放しています。



◆今あるものを使った子育て

押し入れの中で眠っているおもちゃや絵本などありませんか？

「背守り保育」で使う子育て道具は、今あるものを大切に主にまちの人から寄付して頂いたものを使っています。思い出のつまった「宝物」を大切に子どもたちに受け継いでいきます。



じいじとばあばの宝物 の考え方

まちの背守り保育「じいじとばあばの宝物」は、地域と連携した放課後児童クラブです。

私たちは地域の知的、人的、物的資源を活用することにより、子どもたちの**“生きる力”**を育む空間や時間、地域の方々が集う開かれた場所の創出を図ります。

子どもたちにとって、異年齢空間での生活は、多様な価値観を学び、尊重する場であり、それは**“生きる力”**を育み成長することに繋がります。

ここで私たちが考える**“生きる力”**とは、自らが**考える力**・様々な大人との交流を通して培われる**交わる力**・**ものを作る力**の3点です。

これらの力を育てていくために、日常生活における活動として『あそび』・『しごと』・『おはなし』の3つの柱を設けて実践します。

考える力

生きる力

交わる力

ものを作る力

あそび

伝承遊び
自然遊び
造形遊び

しごと

お掃除の日
地域仕事の日
畑しごとの日
洗濯・お手伝い

おはなし

民話や童話の
伝承

絵本の
読み聞かせ

おんがくの日

月に一度、音楽家の**りとさん**を招いて様々な楽器を演奏します。



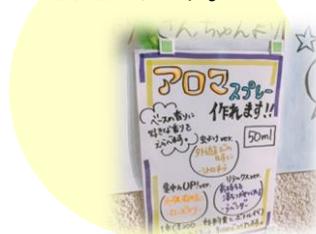
かきぞめの日

本庄のおうちの**のりこさん**は、習字の先生！



アロマの日

伊勢崎と本庄のスタッフの**サンちゃん**はアロマセラピストです♪



工作の日

本庄のおうちの**おのじい**は木工の達人!
カツミさんは竹細工の達人です!



お昼ごはんを作る日

一日預かりの日は、**いつも頑張るお母さん**のために定期的にお昼ごはんを作ります。



映画の日

一日預かりの日や、平日の夜などみんなで映画を見ます。



みんなdeふくしまの日

毎月**11日**と**22日**は資源回収をして、その収益を福島復興のために寄付する活動です。



防災の日

みんなdeふくしまの日に合わせて、避難訓練や、非常食を体験します。

